



学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 明るく心やさしい生徒
- 体を鍛える生徒

『蕨東のあいさつひとつで笑東に』

東中だより

生徒数(名)
男子 177
女子 156
計 333

令和5年3月1日 第12号

Tel 048・442・5370 Fax 048・442・5377

さわやか相談室 Tel 048・445・6692

E-mail higasijh@warabi.ne.jp



自信をもつ 自分を信じる

校長 岡部 慎一

この冬は大寒波で厳しい寒さを感じる日があったかと思えば、前日と10℃以上も温度差のある、春めいた日もありました。今年本校の梅は開花が早く、飛来していたメジロもいつのまにか他に蜜を求めて移動したようです。そんな校庭の様子から、穏やかに春がそこまできているように感じます。

3年生県公立高校入試 卒業

県公立入試日程は昨年度同様早い日程となり、今年は2/22、24に入試、3/3が合格発表です。一人一人が取り組んできた成果が実り、受検者全員が志望校に合格することを願っています。3年生は間もなく卒業です。卒業は新たなスタートに向けた分岐点でもあります。チャレンジ精神で今後の人生を切り拓き、誇りと自信を胸に、信念をもって未来へ歩いていってくれると期待しています。

1・2年生 進級

来月、それぞれ2年生3年生となります。卒業生が残してくれた伝統を引き継いでくれる、その成長が楽しみであり、期待しています。今年度の残りの日々、心を込めて3年生を送り出し、それぞれの学年のまとめ・振り返りをして、次年度につなげ、成長して行ってほしいと思います。生徒一人一人が1年間を総括し、良かった点を確認して自信にすると共に、来年度の目標を立てることで、今後の夢や希望を考える機会にしてほしいと願っています。

自信をもつ、自分を信じる

2/4、元サッカー日本代表、Jリーグ最多得点記録をもつ大久保嘉人選手のトークショーに行きました。話を伺う中でいくつか私がメモした言葉を右に紹介します。この他にも試合に出られなかった時のご自身のメンタルの維持やご家族のことについても話されていました。大久保選手のように、トップレベルで活躍された方の成功体験としてだけでなく、人間が生きていく上で大切にしてほしいと伝えられているような気がしました。僣越ながら、私も生徒に話をする機会の中で、「自分の可能性を信じてチャレンジして欲しい。」と伝える場面があり、同様の気持ちを持っていることを、少し嬉しく感じた次第です。

話は変わりますが、漫画家の手塚治虫さんをご存じの方もいると思います。手塚さんは「ただ一つでも人に自慢できるものを持っていることが本当に幸せ。何でもいいから一つのこと続けていると、それは必ず何らかの形で皆さんの宝物になる。」と残されています。そして、「大きくなってからは二つ以上の希望をもち続けていると、一つがうまくいかなくても、一つは残ります。」ともおっしゃっています。手塚さんは医師になるか、漫画家になるか迷い、研修医をしながら、漫画を描いていた時期がありました。当時は漫画家という仕事は今ほど人気が無く、将来の不安もあったためだそうです。結局、手塚さんは漫画の仕事を選びますが、医者としての学んだ命の大切さは、その後の漫画のテーマにもなっています。自分の夢がすんなりかなえば嬉しいことですが、挫折することもあります。それでも希望を失わないために、大切な宝物と言える夢を二つ持てるといい、というメッセージが込められている、と感じたのでご紹介しました。

末筆になりますが、1年間保護者・地域の皆様には本校にご支援いただき誠にありがとうございました。ご理解とご協力に心より感謝申し上げます。UD FONT 今年度最終号です。ありがとうございました。

- やり続けることが大事
→急に結果が出ることもある
- 得意を伸ばす
- 自分に自信をつける
→あきらめずにコツコツ積み重ねることが大切
- 自分を信じること
→信じることは難しい、けれど、おれずに、自分を信じて欲しい。
- 夢を大きくもつ